

科目名	財政金融政策の展開と社会・経済	
担当者	津田 廣喜	
配当学期	春学期	
単位	2単位	
授業概要	マクロとしての財政政策・金融政策だけでなく、財政・金融を構成する各分野の動きが社会・経済・政治に及ぼす影響、各分野の政策決定過程、問題点、将来のイメージなどを講義したい。また、政治と行政の役割の相違や相互作用についても理解を深めて欲しいと思う。	
授業の到達目標	社会・経済。政治や財政・金融に関する理論と現実との関連、両者の乖離とその掘ってきたる要因について理解を深めることにより、知識だけでなく、できるだけ広い視野を身につけることを目的とする。	
授業計画	(1) 昨今の諸市場の動向とその影響 1 (2) 同 2 (3) 戦後日本経済の動きと財政政策の展開 (4) 金融政策の歴史 (5) 金融機関の現状と課題 (6) 税制と経済・財政 (7) 年金 (8) 医療・介護・雇用 (9) 文教・科学技術 (10) 社会資本の整備 (11) 防衛、治安 (12) 第一次産業 (13) 外交、経済協力 (14) エネルギー政策、環境 (15) 地方財政	
教科書	教科書は使わず、随時、資料などを配付する。	
参考文献	財政学、金融論の教科書を読んで理解しておくことが望ましい。	
成績評価方法		評価基準
	試験 %	

	レポート 60 %	
	平常点評価 40 %	
	その他 %	2分の1以上の出席を成績評価の条件とする。
関連 URL		
備考		